支庁の風

東京都ホームページ:http://www.metro.tokyo.jp
八丈支庁ホームページ:http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/index.html

平成１８年７月１日＜隔月＞
支庁広報　第３２号
発行所
東京都八丈支庁総務課
〒100-1492
八丈島八丈町大賀郷２４６６-２
Tel:04996-2-1111　Fax:04996-2-3601
Mail:S0000048@section.metro.tokyo.jp

管内事業説明会を開催

八丈支庁では、平成18年度予算と主な事業について、５月９日に八丈町議会と町執行部に、17日には八丈支庁、22日に青ヶ島村老人福祉館で、町と村の各団体や地域の代表者を対象にした説明会を開催しました。

主な事業と質疑応答について、その一部を紹介します。

【総務課】

○救急ヘリコプターの要請を、迅速かつ適切に行います。

【産業課】

○観光活性化を支援するプロジェクトを昨年度に引き続き実施します。

○鉄骨ハウスやロベ防風・防霜（ぼうそう）ネットハウスの整備を補助します。

○大賀郷東里の排水路整備を補助します。

○藍ヶ江沖に６基の大型魚礁を設置するほか、浮魚礁の整備やトコブシとシマアジの放流を補助します。

○青ヶ島村の花き生産振興用ストロングハウスの整備や中之島の農道整備を補助します。

○青ヶ島村の大千代復旧治山工事と池之沢都単治山工事を行います。

【土木課】

○都市計画道路の第４期区間のうち、１３０ｍを構築します。

○三根３期（尾端～七島信用組合）のうち、２１０ｍを構築します。

【新規着工】

○歴史民俗資料館～馬路間のうち、１００ｍを構築します。

○八高１期（大中上～空港道路）のうち、50ｍを構築します。

【新規着工】

○八丈植物公園南地区に、スロープ状の歩行者用通路を設置します。

○青ヶ島村の都道改修工事として、金土ヶ平の擁壁25ｍの構築と中原地区の詳細設計及び物件調査、池之沢の路面補修工事を行います。

○青ヶ島村の流し坂トンネル南側入口付近で、道路災害防除工事を行います。

【２ページに続く】

平成18年度八丈支庁管内東京都事業予算

（単位：千円）

		18年度当初	17年度当初	前年比
八丈支庁	総務課	189,895	187,547	101.3%
	産業課	811,496	607,536	133.6%
	土木課	2,040,969	2,322,809	87.9%
	港湾課	3,671,900	3,325,396	110.4%
小計		6,714,260	6,443,288	104.2%
島しょ保健所八丈出張所		14,013	14,755	95.0%
教育庁八丈出張所		49,140	68,156	72.1%
農水センター八丈事業所（水産振興係）		113,425	79,501	142.7%
農水センター八丈事業所（園芸振興係）		3,783	3,783	100.0%
小計		180,361	166,195	108.5%
合計		6,894,621	6,609,483	104.3%

飛躍継続　プラス１万人　２００６

―観光活性化に向けた支庁の取組―

八丈支庁では、平成16年３月に新エイトブルー構想を策定し、今後10年間に取り組む施策の方向性を示したところです。

その中でも特に大きな課題である観光活性化について、16年度から八丈支庁観光活性化プロジェクトチームを立ち上げ、産業課を中心にアクションプログラムを作成し、町などが実施する観光振興施策を支援してきました。

支庁としては、島を挙げての運動に発展したプラス１万人への取り組みの成果を、飛躍・継続させていくため、「飛躍継続　プラス１万人　２００６」をスローガンに掲げ、今年度も観光活性化プロジェクトを推進していきます。

今後は、観光活性化戦略プロデューサーが18年３月に提案した戦略を具体化するとともに、プログラムの実施に当たっては「飛躍継続　プラス１万人　２００６」をキーワードに各種事業や情報発信を行い、町をはじめ関係団体の観光振興施策を支援していきます。

総務課庶務係　TEL二―一一一一

【港湾課】

○神湊（底土）港と八重根港及び神湊漁港と八重根漁港に、それぞれケーソン1函（かん）を据え付けます。

○青ヶ島（三宝）港の護岸防波の建設と臨港道路の整備を行います。

――――――――――

〔八丈町関係の主な質疑応答〕

Q船の問題かもしれないが定期船の欠航が目立つようになっている。港の整備計画はどうなっているのか。

A（港湾課長）東京都では、離島における定期船の就航率を向上させるために、港湾施設の整備に取り組んでいます。

神湊（底土）港については、港内の静穏度を一層向上させるために、現在ある岸壁部の先に防波堤（北）を建設します。

防波堤の延長は１８０ｍで平成26年度に全体の完成を予定しています。この防波堤が完成すると、定期船が接岸する神湊（底土）港の静穏度が向上するものと考えています。

八丈町住民代表者向け説明会

八重根港につきましては、旅客の安全と荷役効率向上等を図るために必要な港湾施設用地の確保を目的に、護岸（防波）建設工事を行っています。

Q道路の電線の地中化、コンクリートで固められた海岸線や河川への、自然景観の回復等を進める計画はないか。

A（土木課長）道路や砂防ダム、護岸の整備に当たっては、これまでも①島内産石を使った歩道②コンクリートの表面に化粧型枠を使って石のように見せる工夫③コンクリートの色を落ち着かせるために顔料を加える④横間洞門のように表面に赤砂利を吹き付けてコンクリートの部分を目立たなくするなど、様々な工夫をして自然と調和する施設整備に努めてきました。

今後とも施設の更新や新設の際には、配慮して整備していきます。

また、電線類の地中化については、以前に検討した経緯があり、埋設企業側の費用負担等の問題もあって頓挫（とんざ）していますが、今後、都市計画道路が空港道路の部分を改築しながら更に整備する予定です。その部分については、空の玄関口ということもあり、非常に重要な部分であると考えているので、その可能性を再度検討していきたい。

Q緊急ヘリで広尾病院に着くまで何時間かかるのか。

A（総務課長）救急患者搬送システムの流れは、要請を受けてから、原則的には、東京消防庁のヘリが立川基地から出発し、新木場にある東京ヘリポートで添乗医師を収容し、島しょに向かうことになります。

八丈島の搬送所要時間は、要請から現場到着、収容病院到着まで５時間程です。要請後の天候変化により、時間が延びることもあります。

なお、この時間には、ヘリ出動前の機体の整備や医療資機材の搬入の１時間が含まれます。この間に、添乗医師の東京ヘリポートへの搬送が行われます。

支庁としては今後も引き続き、より安全で確実な救急患者の搬送に努めます。

――――――――――

〔青ヶ島村関係の主な質疑応答〕

Q兵隊墓から発電所までのメインの通りに、歩行者用道路の確保を検討できないか。

A（土木課長）道路整備については、中原Ⅱ期事業として昨年、事業説明会を実施しましたが、歩道の整備は予定していません。

青ヶ島村での説明会

しかし、道路の整備を行うことにより、現況の３ｍ程度の道路が５ｍになります。そうすることで、歩行者の歩行環境も格段に向上すると考えられます。

電子入札の導入

東京都では、インターネットを利用して工事の請負契約や物品買入れ契約を電子調達システムで実施しています。

八丈支庁においては、平成18年４月から工事案件について「電子入札」に移行しました。この電子入札への移行により、これまで支庁に来庁しなければ入札に参加できなかった入札希望者の負担が軽減されます。

また、どなたでもインターネットを利用して入札結果を見ることができるようになりました。

今後、工事以外の案件についても順次移行していく予定です。

総務課経理係　TEL二―一一一一

防波堤ができるまで

○ケーソンができるまで

ケーソンとは、鉄筋コンクリートの大きな箱で、東京湾に浮かんだフローティングドックと呼ばれる工場でつくられます。これを海に並べて防波堤をつくります。

神湊漁港に設置するケーソンの大きさは、幅が30×33ｍ、深さが15ｍ、重さが約８０００トンもあります。

ケーソンの中は空洞で、重くても浮くようにつくられていて、図の③のように東京から八丈島まで運ばれてきます。

ケーソン内は、いくつもの仕切りが設けられていて、島まで運ぶ間に、外の壁が壊れても、海に沈まないようにつくられています。

○防波堤ができるまで

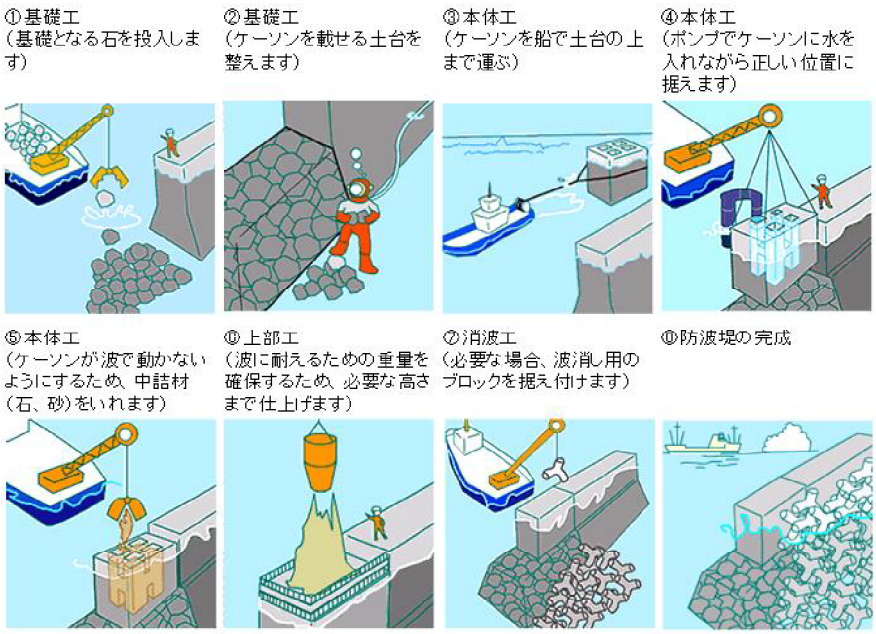
図は、一般的につくられる防波堤の作業工程です。

今年度は、八重根港・神湊（底土）港・八重根漁港・神湊漁港でケーソンの据付けを予定しています。

時期は、比較的、波の穏やかな6月から7月にかけて実施します。

現地に、ケーソンの形や大きさを示した看板を掲示しますが、見学の際は、立ち入り禁止区域に入らないようお願いします。

港湾課工事係　TEL二―一一一五



（国土交通省ホームページより）

青少年の健全育成にご協力を

東京都では「東京都青少年の健全な育成に関する条例」のもと、青少年の福祉を阻害する恐れのある行為を防止するため、不健全な図書やビデオ等を指定して、販売や貸し出しを制限しています。

支庁では、島内の書店やビデオ店を訪ね、都が指定した不健全な図書やビデオ等が販売・レンタルされていないかを実地に調査するとともに、これらに類似する図書類の販売方法についても、店舗のレジなどから容易に監視できる場所に陳列するようお願いしています。

書店やビデオ店を経営する方には、引き続き、ご協力をお願いします。

総務課福祉係　TEL二―一一一二

火薬類に関する知事試験の実施

1　試験の種類

甲種火薬類取扱保安責任者試験
乙種火薬類取扱保安責任者試験
丙種火薬類製造保安責任者試験

2　試験日時

8月27日(日)午後1時から

3　願書受付期間

6月27日(火)～7月6日(木)

4　受付場所・時間

(社)全国火薬類保安協会
午前9時30分～午後4時30分
（土・日曜日を除く）

※郵送の場合は、7月6日までの消印のあるものまで有効。

5　試験会場

八丈支庁3階会議室

※受験願書一式、産業課商工係にございます。(TEL二―一一一三)

狩猟免許更新のための適性検査と講習会の実施

狩猟免許更新の適性検査及び講習会を八丈支庁で行います。

今回の対象者は、平成15年度に狩猟免許を取得した方（更新者も含む）です。

★日　時：平成18年9月1日（金）午後2時から

★場　所：八丈支庁3階会議室

★申込方法：更新を受けようとする方は、開催の3日前までに必要な書類等を添えて、支庁産業課林務係に申し込んでください。

なお、更新のための検査と講習は、八丈島以外の会場でも実施しています。詳しくは、支庁舎正面の掲示板をご覧になるか、林務係までお問い合わせください。

産業課林務係　TEL二―一一一三

指定種苗の販売には表示が必要です！

平成17年6月21日から種苗法に基づく「指定種苗の表示」が改正施行され、野菜苗などの食用農作物等の種苗を販売する場合には、使用農薬の表示が義務づけられました。

また、苗を生産される方は、農薬使用履歴を記帳するなどして、表示を確実に行うことが必要となっています。

指定種苗の範囲が、アシタバなどの野菜その他食用農作物全般に拡大されていますので、種や苗を生産・販売される方は次のような表示を適正に実施されますようお願いします。

種子袋の表示例

アシタバ			
生産地	東京都	数量	○○ml
採種年月	平成○○年○月		
発芽率	○年○月現在●●%		
八丈　太郎 東京都八丈島八丈町○○			

〔農薬使用に関する表示例〕
例①　○○処理済　種子粉衣●回
例②　使用した農薬
○○○、△△　各●回
（農薬名□□）

注：○○○、△△は使用農薬の有効成分名を記述して下さい。

苗の表示例

キャベツ
品種名　○○○
生産地　東京都

〔農薬使用に関する表示例〕
使用した農薬
△△△△　散布　●回

八丈　太郎
東京都八丈島八丈町○○

指定種苗制度に関するホームページアドレス　http://www.maff.go.jp/seisan.html　（農林水産省）

産業課農務係　℡２－１１１３

田植え体験始まる

八丈町が田園空間整備事業で整備した三根矢崎の「集落農園」で、第３回田植え体験が行われました。

田植えは、農作業の体験を通じて米作りの楽しさを学べるほか、八丈島の米作りの歴史を子供たちに伝承することができます。

5月23日に三根小学校5年生（約40人）、25日には大賀郷小学校5年生（約30人）が、総合学習を利用して田植えを行いました。

好天に恵まれ、生徒たちはどろんこになりながら歓声を上げ、先生や保護者たちも手伝い、田んぼをならす「代掻（しろかき）き」をした後、生徒全員が一列になって、慣れない手つきで稲の苗を植えていきました。

6月10日には、親水公園の開園式と八丈島田園空間整備運営委員会主催の第3回田植え体験が開催されました。

末吉小学校の児童9人を含む子ども約40人、大人約40人が参加しました。

参加者は、田植え前に加茂川会による踊りや太鼓を観て楽しんだ後、皆がはだしで水田に入り、委員会副会長の大澤幸一さんに、稲の苗の植え方を教わりながら苗を植えました。

第３回体験農業(田植え)参加者の皆さん

植えた稲は、秋に餅米を収穫した後、町が主催する収穫祭で餅つきをして食べる予定です。

支庁では、秋の収穫まで、見て楽しめるような「田んぼ」になるように支援していきます。学校の帰りや休日に、植えた稲の成長を見に来てください。秋の収穫が楽しみです。

産業課農務係　℡二―一一一三

苗を植える子どもたち

樫立の手踊・場踊のＤＶＤ・ビデオテープが完成しました

都教育委員会では、東京都指定無形民俗文化財である樫立の場踊・手踊の記録保存のため、樫立踊り保存会の協力を得て、樫立地区の盆踊り風景や踊りの動作を撮影し、ＤＶＤに収録しました。

その映像を収めたＤＶＤ・ビデオテープ（各８編）が完成したのでお知らせします。

貸出等のご利用につきましては、町立図書館（℡二―〇七九七）にお問い合わせください。

＊ＤＶＤ・ビデオの内容はドキュメンタリーや説明映像ではありません。踊りの動作などを撮影した記録映像です。

教育庁八丈出張所　℡二―〇七四二

底土海岸で ウミガメが産卵

6月14日午後7時頃、底土海岸でアカウミガメの産卵が確認できました。

最近では、平成11年、14年、そして17年に続いて4回目の産卵となりますが、産卵場所は昨年より少し北側です。

ウミガメのふ化は産卵後50～60日目といわれていますので、8月10日頃にふ化することになります。

防護柵と注意書きの看板を設置しましたので、温かく見守ってください。

港湾課管理係　TEL二―一一一五

毎月第三土曜日は漁協 女性部朝市の日です

八丈島漁協連合女性部では、今年4月から地産地消の取り組みとして、朝市を定期的に行っています。

トビウオのすり身や季節の水産物加工品を販売するほか、魚の産地直送の受け付けを行っています。

ぜひご来場ください。

1　日時　毎月第3土曜日　午前9時～11時

2　場所　底土漁師小屋（TEL二―三九三〇）

産業課水産係　TEL二―一一一三

海の利用ルール

―島で遊漁を楽しむ皆さんへ―

東京都では、水中銃（ヤスは除く）やアクアラング等を使って魚などを獲ることを禁止しています。

また、八丈島（八丈小島を含む）や青ヶ島の周りには漁業権が設けられていますので、漁業者以外はトコブシ等の貝類、イセエビ、テングサなどの海藻を獲ることはできません。

ルールを守って、楽しく海を利用していただくよう、ご協力をお願いします。

問い合わせ先

産業課水産係　TEL二―一一一三

こんにちは、八高です！

★与謝野晶子短歌文学賞入選！

産経新聞大阪本社事業局が主催した「与謝野晶子短歌文学賞」青春の短歌部門に、全日制普通科2年菊池快生君の作品が入選しました。

全国から寄せられた作品は七千首以上、その中から優れた一首として選ばれました。東京都内から入選したのは快生君ひとり、八高生の励みとなる素晴らしい快挙です。

（入選作）

カキーンと外野に伸びるホームラン言葉に出ない喜びがある

★施設の利用について

八高では、地域の皆様の学習や文化、スポーツ活動振興をお手伝いするために、文化施設（視聴覚ホール他）と体育施設（グランド他）を広く開放しています。

17年度は、29団体、1167０名の方々にご利用頂きました。

開放日は、平日や年末年始を除く土・日曜日、祝日とし、学校行事及び部活動等、教育活動と重ならない範囲でご利用頂けます。

ご利用頂くには、地域に住所を有する5名以上の団体で、事前に登録することが必要です。

営利や宗教・政治活動等を目的とした団体のご利用はお断りしております。利用に際して入場料等の徴収はできません。

今後も積極的に開放しますので、ぜひご利用ください。

★女子バレー春季リーグ戦2位

中学生の練習参加を歓迎します！

（リーグ戦兼春季大会予選）

八　丈2―0山　崎

八　丈2―0星　美

八　丈2―0筑波大附

八　丈2―1戸板女子

八　丈0―2小平南

（春季I部大会）

八　丈0―2八王子

★都立八丈高校　経営企画室　TEL二―一一八一

園地の利用案内

●大潟浦園地・南原園地

夏を迎えると、島内各地で「浜遊び」を楽しむ姿を見かけます。

大潟浦園地や南原園地も一年のなかで最も賑わいを見せる時期です。

大潟浦園地

園地は、どなたでも利用できますが、「浜遊び」などで休憩舎や炊事施設、広場を利用する場合は、混雑を避けるため、申し込みによる利用としています。

申し込みは、平日の午前8時30分から午後5時15分まで、土木課で受け付けています。

夏期は申し込みが多い時期ですので、確認のうえご利用ください。

南原園地

※大潟浦園地に車椅子対応の「だれでもトイレ」を設置しました。

●大賀郷園地

芝生広場は、愛らんどリーグやゲートボール大会などの公的なスポーツ大会や交流事業に利用されています。

このような場合には、他の利用者の使用が制限されることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

土木課管理係　TEL二―一一一四

八丈小島についてのお願い

夏が到来し、釣りやダイビングなどで八丈小島を訪れる方も多くなります。

小島に渡る皆さんは、次のことを守ってください。

1小島での宿泊は、禁止しています。事故など緊急事態の場合に、直ちに対応できないからです。

2小島のノヤギは、許可を受けなければ捕獲することができません。

3建物や記念碑等の工作物は、許可を受けないと設置することができません。

ルールを守り、夏の八丈小島を楽しく過ごしてください。

総務課行政係　TEL二―一一一一

八丈島空港駐車場及び道路の利用についてのお願い

日頃から空港をご利用いただきありがとうございます。

これからの時期、旅行や帰省で、八丈島を訪れる方が増えてきます。空港の駐車場も、出迎えや見送りの自動車で混雑することが予想されます。

例年、ゴールデンウイークや夏季シーズン、年末年始などは、駐車場が満杯になり、駐車場の中のセンターライン上にまで駐車する車が出てしまいます。空港駐車場の混雑緩和のため、次の点にご協力いただきますようお願いします。

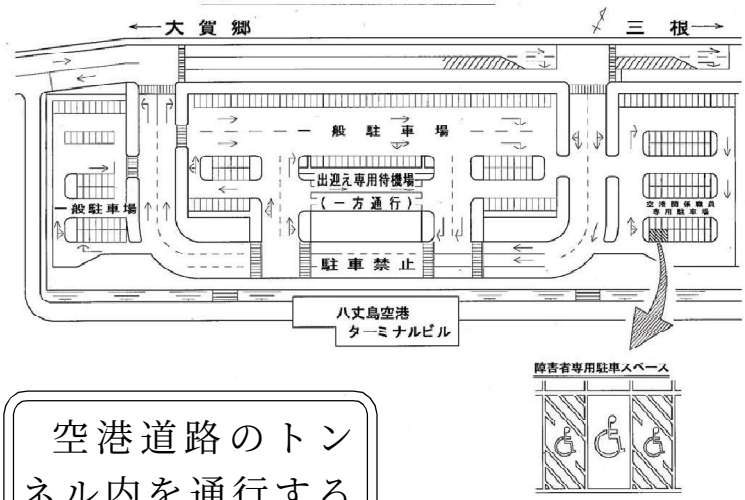
①ターミナルビル前の道路は全面駐車禁止です。出迎えの自動車は、「出迎え専用待機場」をご利用ください。見送りの自動車は、お客様が下車した後、速やかに一般駐車場へ移動してください。出迎え専用待機場では、出迎え時以外の利用はご遠慮願います。

②空港駐車場は、長期駐車を禁止しています。他の利用者の妨げにもなりますので、ご遠慮願います。送迎や旅行の際は、できる限り路線バスやタクシーの利用、自動車の乗り合わせにご協力願います。

③最近、駐車中の車両を狙った犯罪が増加しています。駐車の際は、たとえ短時間でも必ずキーを抜き、ドアをロックしてください。

八丈島空港管理事務所　TEL二―〇一六三

空港駐車場平面図



空港道路のトンネル内を通行する際は、安全のため、車のライトを点灯するようお願いします。